

2017年度（第37回）四国クラブ対抗香川県予選競技

開催日：平成29年7月13日（木）
開催コース：志度カントリークラブ（東・中コース）

主催 香川県ゴルフ協会
共催 四国ゴルフ連盟
後援 四国新聞社

JGAゴルフ規則を適用する。ゴルフ規則と付属規則Iの規定は最新のゴルフ規則が適用される。ただしゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に記載されている場合を除きローカルルール及び競技の条件の違反の罰は2打の罰とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則27）

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。現にプレーをしているホールのOBラインを超えて他の区域に止った球はOBとする。

2. 修理地（規則25）

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。

3. ウォーターハザード・ラテラルウォーターハザード（規則26）

ウォーターハザードは黄線及び黄杭、ラテラルウォーターハザードは赤線及び赤杭をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

4. 動かさない障害物（規則24-2）

- 排水溝
- 動かさない障害物に接している他の動かさない障害物は一体の障害物とみなす。
- 動かさない障害物に白線で繋がれた区域はその障害物の一部とみなす。
- グリーンに近接する動かさない障害物について、『ゴルフ規則付I(A)4a』を適用する。

5. 地面に食い込んでいる球の救済

『ゴルフ規則付I(A)3a』を適用する。

6. プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやその携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その動かされた球やボールマーカーは規則18-2、規則20-1に規定されている通りにリプレースされなければならない。

このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

7. 高圧配電線

9番ホールをプレー中に球が高圧配電線に当たった場合、そのストロークは取り消され、プレーヤーは規則20-5に従って、初めの球をプレーしたできるだけ近くから別の球をプレーしなければならない。その球をすぐには取り戻せない場合には、別の球に取替えることができる。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. クラブと球の規格

- 適合ドライバーヘッドリスト（付属規則I(B)1a）を適用する。
- 公認球リスト（付属規則I(B)1b）を適用する。

3. 険悪な気象状況によるプレーの中断（規則6-8b注）

付属規則I(B)4を適用する。通報は以下の通り。

プレーの即時中断：放送及び競技委員を通じての連絡。

プレーの中断：放送及び競技委員を通じての連絡。

プレーの再開：放送及び競技委員を通じての連絡。

注：険悪な気象条件による中断中は、委員会が開放を宣言するまで、すべての練習施設は閉鎖となる。閉鎖されている施設で練習したプレーヤーは参加を取り消されることがある。

4. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付I(B)5b』を適用する。

《 裏面に続く 》

5. 移 動

本競技では、プレーヤーのゴルフカートの使用および乗車を認める。但し、ゴルフカートはプレーヤーの携帯品の一部とする。そのカートとカート上の全ての物は球との関連で問題が生じた場合、その球の持主であるプレーヤーの携帯品とみなす。

但し、そのカートを共用しているプレーヤーの一人がこれを動かしていた時は、そのカートとカート上の全ての物はカートを運転している（操作している）プレーヤー、または特定の指示を出したプレーヤーの携帯品とする。

6. キャディー

正規のラウンド中、競技者のキャディー使用は禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 I (B)2』を適用する。

7. スコアカードの提出（裁定6-6c/1）

スコアリングエリア方式を採用する。

8. チーム競技でのアドバイス

(1) ゴルフ規則（8条・注）に従って、自チームのメンバーにアドバイス（パットの線の指示も含む）を与えることのできる人を1名だけ指名することができる。

(2) アドバイスを与えることのできる人の氏名（チームのプレーヤー以外の人であること。なお、監督はアドバイザーを兼ねることができる。）は前もって委員会に届け出ておかなければならない。

監督及びアドバイザーはティインググラウンド上、およびグリーン上への立入りを禁止すると共にカートの使用も禁止する。なお、監督及びアドバイザーは局外者ではなくチームのプレーヤーサイドの人であり、その違反についてはプレーヤー又はチーム全員に責任が及ぶことがある。

又監督と選手を兼任する場合は、上記には該当せず、あくまでも選手としての立場で参加すること。

9. 順位の決定

参加選手6名のうち上位5名の合計打数により決定し、合計打数が等しいときは、参加選手の第6位の打数により決定し、なお同打数のときは同位のベストスコアの少ない方が優先し、なお同打数のときは順次第2位以下の打数の少ない者より順位を決定する。

10. 競技終了時点

本競技は競技委員長長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

11. 使用ティーマーカーは、コンペティションマークを使用する。

12. 悪天候などにより通常の競技運営に支障をきたす場合が生じたときは、委員会により競技方法を変更する事がある。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加・変更のある時は、掲示して告示する。

2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

3. コース内での携帯電話は、委員会の許可なく使用を禁止する。

4. 練習は指定練習場で行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用し、1人1コイン（20球）を限度とする。（250ヤード以上飛距離の出るクラブの使用を禁止する）

5. 監督、アドバイザー、選手の変更は当日の監督会議をもって最終とする。
（可能な限り前日までに事務局まで連絡願います）

6. 本競技上位6チームが8月3日（木）琴平カントリークラブ（香川県）での四国決勝大会へ出場する事が出来る。

競技委員長 坪井 優